

ねりま防災カレッジ事業

1 ねりま防災カレッジ事業とは？

発生の切迫性が懸念されている首都直下地震や、集中豪雨などの都市型災害による被害を少なくするためには、防災について、区民一人ひとりが関心を持ち、正しい知識や技術を身につけ、実際に行動に移すことが大切です。

このことから、地震防災をはじめとする区民の皆さまの防災に対する意識の向上を図り、地域において活動する人材を育成するため、「ねりま防災カレッジ」事業を実施しています。



2 ねりま防災カレッジ事業では何をするの？

年間を通じて、各種事業を実施します。

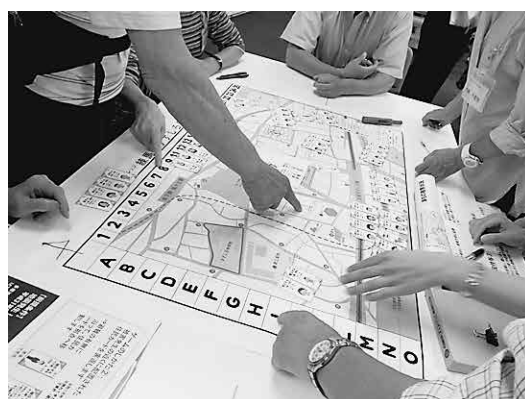
例えば、防災の基礎を学ぶための講座や、区民防災組織に所属している方を対象にした講座など、防災知識の習熟度に合わせたクラス別プログラムなどを実施します。

また、小・中学校等において実施する防災訓練や授業への職員の派遣、一定人数の区民で構成されるグループに対する出前講座などを実施し、組織的防災行動力の向上を図ります。

その他にも、区民一人ひとりの防災意識の向上に役立つ事業を展開していきます。

—防災体験のご案内（予約不要）—

- ①開館日午後2時～4時：消火器の取扱い、三角巾を使用した応急手当等
- ②開館日毎週火・木曜日および毎月第二日曜日 午後2時～4時：起震車・VRによる地震体験

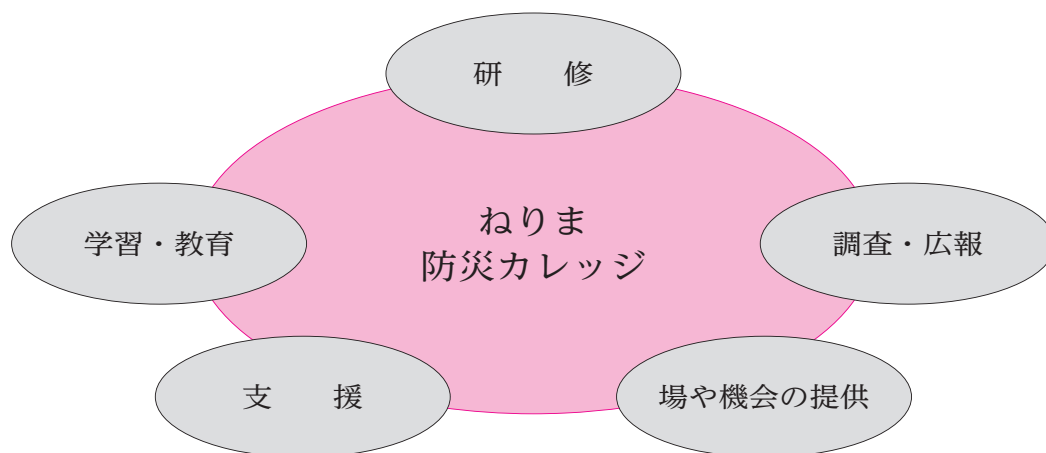


3 ねりま防災カレッジの機能

ねりま防災カレッジでは、5つの機能について事業を実施していきます。

- (1)研修
人材育成を行う研修機関としての機能
- (2)学習・教育
実際に役立つ知識・技術の習得ができる学習・教育機関としての機能
- (3)調査・広報
知識や情報の収集・発信を行う調査・研究、広報機関としての機能
- (4)支援
地域の活動を助ける支援機能
- (5)場や機会の提供
訓練や交流会・各種イベントなど、場や機会を提供する機能

カレッジの5つの機能



4 練馬区立防災学習センターの運営

平成26年4月に、ねりま防災カレッジ事業の中心拠点となる「練馬区立防災学習センター」を開設しました。

学習センター・カレッジの概要

■場所

練馬区光が丘6-4-1

■施設内容

- 1 階展示室……防災に関する資器材、パネル、模型の展示、救出救護やロープワーク等の防災体験、図書・映像資料の閲覧・貸出、家庭や地域での防災活動に関する相談の受付等を実施
- 3 階研修室……ねりま防災カレッジの各種カリキュラム、研修室貸出等を実施

■利用時間

午前10時から午後6時まで(月曜日(月曜日が祝休日の場合は直後の平日)・年末年始休館)
※研修室は午前9時から午後9時30分まで利用可(年末年始のみ休館)

研修室の利用方法については、事前にお問い合わせください。TEL5997-6471

